メ字学

No9

鹿

11画しかか 半月 半月

あけまして おめでとうございます

えましょう。 (ボン・) (ク年は「戌年」。「犬」にちなんで、動物の漢字について考え) 新しい年になりました。今年もよろしくお願いします!

字で、実は、そのほとんどは、動物とはまったく関係のない字です。 もともと十二支は、月や時刻などを表すために使われ、その後、十 一の動物を当てはめたといわれています。

今は、年賀状の図柄や「〇〇年生まれ」などとして使われ

ていますね。

1年【犬】4画 いぬ

猟犬として使われた、たくましい犬の形からできました。 《『白川静博士の漢字の世界へ』より

14 画 くま

腹に鹿が文様として加えられているものがある。(白川静『字統』『常用字解』より

5年【能】10画 ノウ

の意味に使うが、下に火(灬)が加えられている理由はわからない。 この能を動物のくまの意味として使うこともあった。現在「熊」を、動物のくま (白川静『字統』『字通』より)

ますか?動物の漢字が入った縁起物

く板を言います。 神様への願い事を書かみさま ねが こと か 願い事をすると

絵ま

の代わりに絵にかいた いました。その後、 きには、馬を奉納して

馬になったそうです。今では、馬を奉納したことから、今の絵 ね。馬以外の絵もかいてあります

す。 める」意味につかわれていま ものです。落ち葉などをかき集 める役割から、「幸福をかき集 うな先の曲がった爪をつけた 長い柄の先にクマの手のよ

で新しく学習する20字の漢字を紹介しています。 「白川文字学ニュース」では、新学習指導要領